

田代安定 やすひら 植物學者、人類學者。安政四年八月（二十一日）薩摩國
生れ、昭和二年二月十五日歿（一八五七—一九二八）。幼名直一郎。號天劍。
明治二年柴田圭三塾に入る。八年内務省庶務博物館掛となり、田中芳男
の下で植物學を研究。十七年ペテルブルグ博覽會事務官としてロシア
に赴任。閉會後も滞在半歳、マキシモウイツツ教授の下で植物學を研
鑽、神聖スタニスラス第二等勳章を受けらるなどした。翌年沖繩諸島で
人類學の調査研究に従事、四十數冊に及ぶ調査書を作成した。その後
もハワイ、サモア、グアム等南方諸島を視察。二十八年臺灣總督府技
師となりた。

著書に「沖繩結繩考」(長谷部言人校訂、昭和二十年七月、二十日春徳
社「甲鳥學書」)。また「田代安定翁」(永山規矩雄編、昭和五年八
月二十日臺北・故田代安定翁功績表彰記念碑建設發起人)がある。

